北ア・金山沢

[日時]
2009年3月8日(日)

[メンバー]
菊地、志満、橋立、神戸(記)

猿倉の手前の二俣に橋立さんの車をデポして、菊地さんの車で栂池高原スキー場へと向かう。朝から天気がよく、栂池ヒュッテに向かう林道に入る場所には人がたくさんいた。天狗原へ向かうグループが多く、金山沢の方は人が少ない。船越の頭の直下まで順調に進んだけれど、下る時間を決めていたので稜線まであがらず滑ることになった。今いる場所でも急斜面で嫌だなと思っていたので、稜線まで行くことにならず、ホッとした。
シールをはがし滑りはじめるが、雪質はクラストしているというのか固くて滑りにくい。上手な人には何ということはないと思うけれど私一人だけ、ちょっと苦労してました。しばらく下って沢が狭まる手前の斜面の上で10人くらいのスノーボードのガイドツアーの集団に遭遇。先に滑っていった橋立さんの姿が見えないと思ったら、そのグループに溶け込んでいました。このグループが一人一人動画を撮影していて、だいぶ待たされた。下に降りていくにつれ、だんだん雪も緩んできて滑りやすくなる。大きな沢をスキーで滑るのは初めてで、まったく樹木のない斜面は魅力的でした。白馬沢付近もまだ雪があり問題なく川を渡れた。二俣の林道も人がたくさん滑った後のせいか、ほとんど歩くことなく車をおいたゲートまで早く到着しました。スピードが落とせず勢いあまって何回も林道で転びましたが、川に落ちなくてよかったです。

[行程]
林道スタート地点9：05～栂池ヒュッテ9：50・10：10～船越の頭直下12：50・13：15～1800m付近13：55～白馬沢14：35・14：45～猿倉付近15：05～15：40二俣